

夢見るホッケー教室 in 宮城 実施報告書



【趣 旨】 東京オリンピックを契機に全国へホッケーオリンピックを派遣し、子どもたちにホッケーの楽しさを伝えるとともにホッケー技術の向上・普及・発展を図る。なお本事業は新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じた上、実施する。

【主 催】 (公社) 日本ホッケー協会

【主 管】 宮城県ホッケー協会、栗原市ホッケー協会

【期 日】 令和4年4月2日(土)

日程 9:00～9:15 開会式
9:15～12:15 ホッケー教室 (小学生・中学生の部)
13:00～16:00 ホッケー教室 (高校生の部)
会場 栗原市築館多目的競技場

令和4年4月3日(日)

日程 9:00～12:00 ホッケー教室 (小学生・中学生の部)
会場 栗原市一迫多目的広場

【講 師】 田中 泉樹 (2012 ロンドンオリンピック代表)
山下 彰子 (元さくらジャパン)
富田 恭平 (JHA 日本ホッケー協会 普及委員会)
松村 洋介 (U15 男子日本代表ヘッドコーチ)

【来 賓】 佐藤 智 (宮城県栗原市長)
阿部 貞光 (栗原市議会議員)
濱田 清二 (日本ホッケー協会)

【参加料】 無料

【参加者】 築館ホッケースポーツ少年団 (小学生15名)
栗原市立築館中学校ホッケー部 (中学生23名)
宮城県築館高等学校ホッケー部 (高校生 15 名)
一迫ホッケースポーツ少年団 (小学生 22 名)
栗原市立栗原西中学校ホッケー部 (中学生 19 名) 計 94 名

【教室内容】

4月2日(土)

9:00 開会式

9:10 w-up アクティビティ (トミさんコーチング)

9:40 スキルトレーニング

① 1v1 1v2 守備的スキル

② ストローク

③ ドリブル

④ シュート、3D スキル

11:25 ゲーム (6人制)

12:00 閉会式 (質疑応答など)

12:10 スペシャルスキル個別講習

13:00 w-up アクティビティ (トミさんコーチング)

13:20 スキルトレーニング

① ロンド、1v2 DF スキル、パススキル

② ボールリフティング、リードからシュート、1v2 ATT スキル

14:10 3v2 攻撃戦術

14:50 ゲーム (50yd)

15:30 閉会式 (質疑応答など)

15:40 スペシャルスキル個別講習

16:00 終了

4月2日(土)

9:00 w-up アクティビティ (トミさんコーチング)

9:30 スキルトレーニング

① 1v1 1v2

② ストローク

③ ドリブル

④ シュート、3D スキル

10:50 ゲーム

11:40 閉会式 (質疑応答など)

11:50 スペシャルスキル個別講習

12:10 終了

【成果】

コロナ禍での実施となったが、感染症対策など十分に行いながら開催した。未経験者の募集も行いたいところだったが、コロナ禍のため経験者のみの参加とした。

ホッケー教室の序盤では、控えめに取り組む子どもたちも多くみられたが、面白い内容のw-up アクティビティからスタートしたことで、子どもたちの笑顔がだんだん増えていくのが感じられた。その中で、ホッケーの楽しさを感じながらスキルを学ぶということが出来た。そして、4人の講師がそれぞれに専門的なスキルを指導し、レベルの高い技術や今まで知らなかった知識も得ることができ、短い時間でもスキルアップを図ることができた。

このホッケー教室を通じて、普段と違う指導者や環境で行えたことで、子どもたちのホッケーに対する姿勢にも変化が見られ、子どもたち一人一人が積極的に参加できたことが、スキルアップにも繋がったのではないかと感じた。さらには、その根底に「ホッケーの楽しさ」が得られたからこそその成果であったことは間違いない。今後も夢見るホッケー教室を通じて、子どもたちだけではなく指導者間の繋がりも大切にし、これからも情報共有を図っていききたい。

【写真】





